

麒麟と麒麟、どっちがう？

「きりん」という名前がついているけれど、生きている麒麟とはずいぶんちがうね！
じつは、漢字で書く「麒麟」は、中国で瑞獣(おめでたい生きもの)とされた想像上の動物。龍や鳳凰と同じ、「霊獣」のなかまだよ。



京都市動物園のキリン

◆114
「麒麟文様補子」 京都国立博物館蔵



☆むかしの動植物図鑑『本草綱目』☆

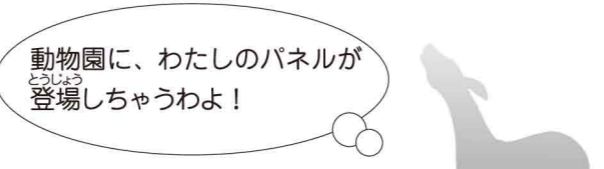
現在の私たちは、動物を、哺乳類、爬虫類、両生類などと分けますよね。これは西洋の博物学の考え方です。むかしの日本では、中国医学の分類を取り入れていました。『本草綱目』は、その中国医学の考え方で、動植物を分類した書物です。
「虫」の項目には、昆虫だけでなく、両生類のカエルや、爬虫類のトカゲも含まれています。「鱗介(魚)」には龍も含まれ、鳳凰も実在する鳥として「禽(鳥)」に収録されています。
時代によって分類のしかたも変わるんですね。

特別展観
百獣の楽園 美術にすむ動物たち
2011年7月16日(土)～8月28日(日)



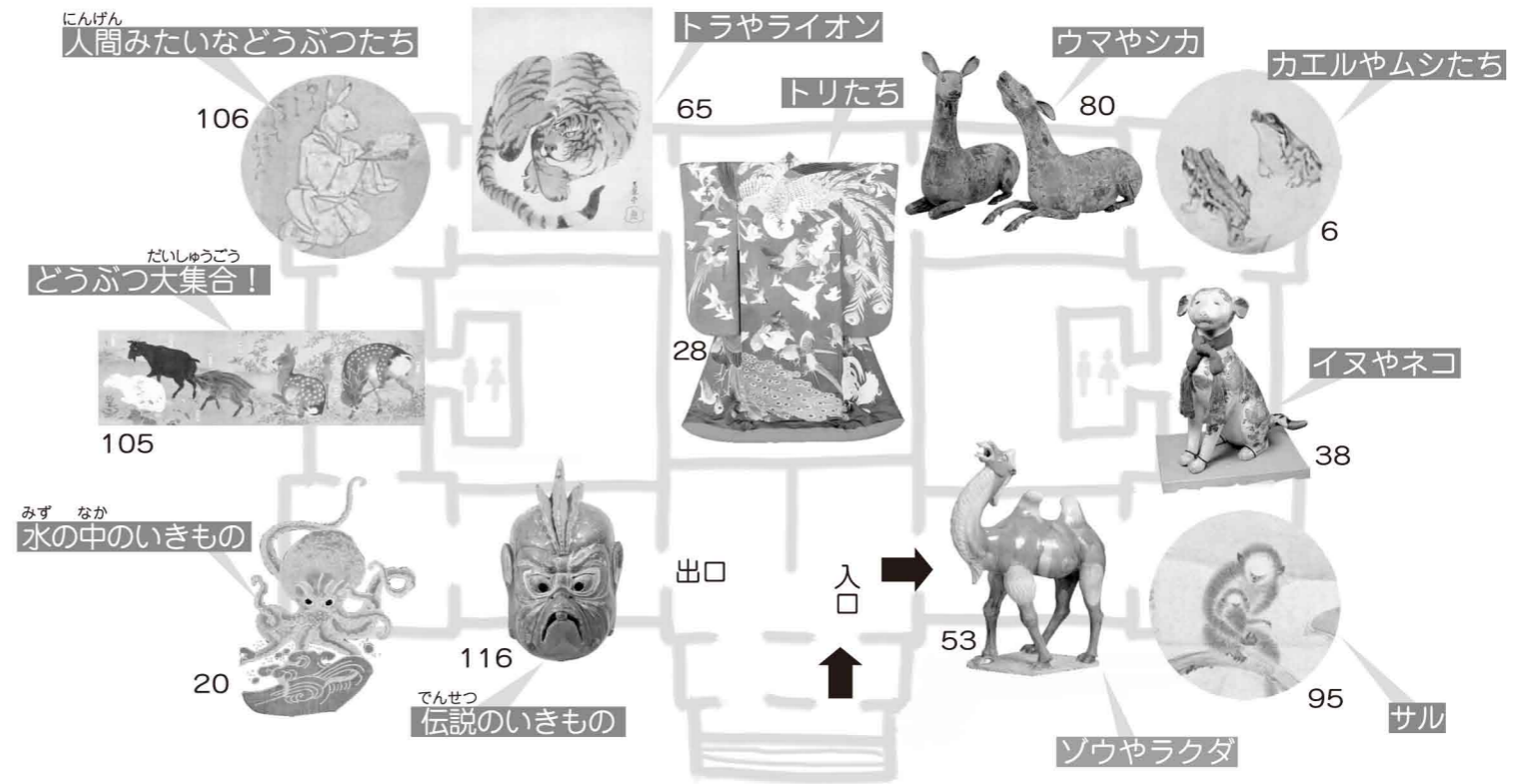
京都国立博物館に動物園ができました！
といっても、本物の動物がやってきたわけではありません。当館の収蔵庫にすむ動物たちが、特別展示館でのびのびと手足をひろげ、その愛らしい姿で私たちの目を楽しませてくれるのです。それでは、園内をご紹介します。

京都市動物園へ行こう！
京都市動物園では、「百獣の楽園」関連の特別展示を開催しています。美術の世界の動物たちを楽しんだ後は、生きている動物たちに会いに行ってみよう。



入園料…一般600円(団体500円)
中学生以下無料
*会期中「百獣の楽園」のチケットで、京都市動物園の入園料が団体料金となります(1枚につき1人1回限り)。
開園時間…am9:00～pm5:00(入園は4:30まで)
休園日…月曜日(ただし8/15(月)は臨時開園)
<http://www5.city.kyoto.jp/zoo/>

◇博物館から動物園へのアクセス◇
京阪電車…七条駅から出町柳方面行にて三条駅下車、地下鉄東西線京阪三条駅より六地藏方面行にて蹴上駅下車徒歩5分
市バス…博物館・三十三間堂前から100号系統にて動物園前下車すぐ、または、206号系統にて東山二条下車、徒歩10分



京都国立博物館 <http://www.kyohaku.go.jp/>
京都市東山区茶屋町 527 TEL 075-525-2473 (テレホンサービス)

Creatures' Paradise
Animals in Art from the Kyoto National Museum

なん びき
何匹いるかな？

※◆の数字は作品番号です



◆36 『百犬図』伊藤若冲筆

イヌがたくさん描かれているね。絵の題名は「百犬図」だけど、ホントに100匹いるのかな？ 数えてみよう！

□ 匹

*答えは最後の頁にあるよ！

☆ラッキーアイテム 犬☆

イヌやウサギはたくさん赤ちゃんを産みますよね。そのためむかしの人は、子孫繁栄(自分の子どもや孫たちが栄えること)や安産、幸福をよぶ、おめでたい動物としてイヌやウサギを描きました。ほかにもカメやエビは長生きの、コイは出世を願うラッキーアイテムです。

よく見ると
いっぱいいるわよ！

かくれている動物を探してみよう！

この作品のなかに、かくれている動物がいるよ。展示室で見つけられるかな？



◆92 『黒漆葡萄栗鼠螺鈿絵卓』

ヒョウなのにトラ？

てん かいしょう
展示会場にはほかにも
いろいろな動物がいるぜ！
ちなみにオレもいるぜ！



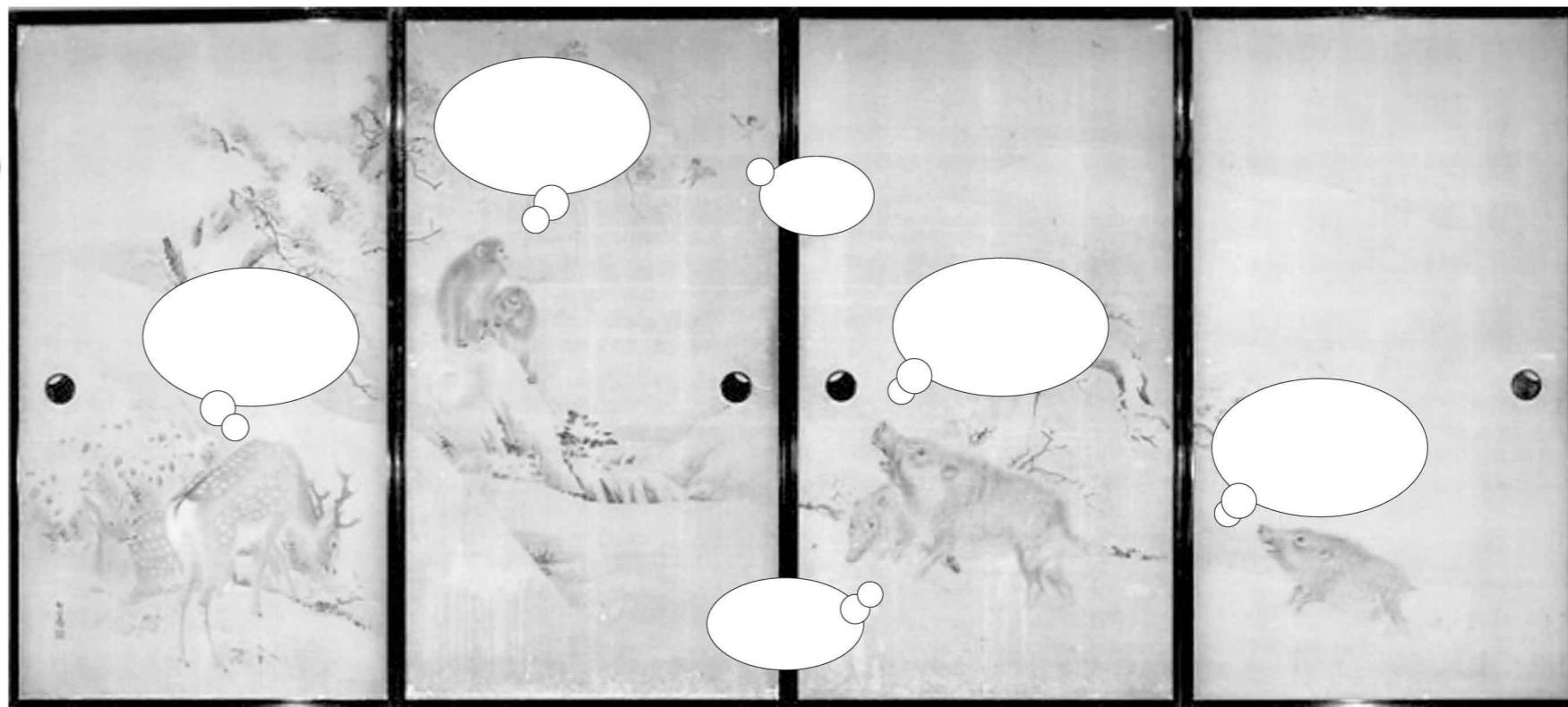
◆66 『虎豹図 龍虎豹図3幅のうち』伝狩野松栄筆

左の絵はヒョウ、右の絵は大きいトラと小さいトラが描かれていますね。日本ではむかし、ヒョウがトラの雌と考えられていました。だからこの絵は、左にヒョウ柄の「お母さんトラ」、右にトラ柄の「お父さんトラと子どものトラ(男の子)」が描かれた絵だということになります。

むかしの日本には生きたトラがいなかったから、ネコを参考にして描いていたのよ。そういえばどことなくネコっぽいから？

なに何をしゃべっているのかな？

シカやサル、イノシシやスズメのおしゃべりを、ふきだしのなかに入れてみよう！



◆74 『雪中三獣図』森狙仙筆 京都・廣誠院蔵